



道新販売所のスタッフが見守ります!

登録
無料

道新 あんしんサポート

ポストに新聞がたまっている状態を、お客様の緊急連絡先にご報告するサービスです。

あっ!!

新聞が
たまってる!!



近いけれど、なかなか会えなくて心配…

そんな方々を、道新販売所のスタッフがしっかりと見守ります!

郵便物は毎日届くとは限りませんが、
新聞は毎日ご家庭のポストにお届けしています。
私たちは、この新聞配達業務を活かして、
そのご家庭の見守りをサポートさせていただきます。

あくまで、道新を購読されている方を見守る無料コールサービスであり、救命を義務とするものではありません

見守りスタート

〇〇さん
今日も問題ないな!



数日後…

ムン チュレ…



あれ!?

〇〇さん
旅行かな…?



〇〇さん
新聞たまって
ました…

心配だな…
娘さんに
連絡して
みよう!!



お母様の新聞が
たまっている
ようですが…

ええっ!?



何か
あったの
かしら!?



ちょっと疲れが
たまって
寝ていたの…

大事に
いたらなくて
良かったわ!!



札幌市との『見守り事業』にも協力しています

札幌市が推進する見守り事業とは、市と民間事業者が連携し、事業者の事業活動を通じて異変を早期に発見し、支援を行うもので、誰もが安心して暮らせる街づくりを目指しています。

この事業に関するお問い合わせは下記の道新販売所まで



このステッカーが目印です!

道新販売所は

札幌市の『地域見守り事業』

に協力しています



札幌市が推進する見守り事業とは、市と民間事業者が連携し、事業者の事業活動を通じて異変を早期に発見し、支援を行うもので、誰もが安心して暮らせる街づくりを目指しています。

このステッカーが
目印です!

2014年3月 札幌市と調印

2014年3月21日
北海道新聞朝刊掲載



札幌市と道新会札幌八日会(高橋登会長)は20日、高齢者や障害者の孤立死を防ぐために見守り活動に関する協定を締結した。同会

見守りで孤立死防止
道新販売所
札幌市と協定



は札幌市と近郊の北海道新聞販売所で構成。このうち札幌市内の全76販売所が見守りを行う。配達員が郵便受けに新聞がたまるなどの異常を見つけた場合、区役所や警察署に通報し、安否確認につなげる。
上田市長は市役所での協定締結後に「新聞は毎日配られ、最も早く異変に気付ける。安全安心な街への協力をお願いしたい」と述べた。高橋会長は「これまで以上に市と連携を深め、地域サポートの向上につなげたい」と話した。

(山田宏茂)

もっと
安心!

道新販売所 登録制見守り事業



ご高齢の方に



一人暮らしの方に



単身赴任の方に

道新 あんしんサポート

北海道新聞ご愛読者サービス

道新あんしんサポートは、北海道新聞販売所が新聞がたまっている状態を確認した場合、あらかじめ登録していただいた緊急連絡先に連絡をする無料のコールサービスです。

高齢化社会に加え核家族化や社会構造の変化が進み、「高齢者夫婦」「一人暮らしの高齢者・若者」「単身赴任者」の世帯が非常に多くなっています。

新聞配達業務(朝夕刊2回もしくは朝刊1回)をしている中で、新聞がたまっている様子などから、いつもと違う状況を確認したときにお客様の登録された緊急連絡先に連絡をするサービスです。

※このサービス(道新あんしんサポート)は希望される読者の方に対する無料のコールサービスです。あくまで配達中に新聞がたまっている状態を確認した時に緊急連絡先へ連絡する橋渡しのサポートであり、救命を義務とされるものではありません。

あっ!!
新聞が
たまってる!!



この事業に関するお問い合わせは下記の道新販売所まで